

インスタQRコード



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより183号(R7.3)

バイオマス燃料運搬船に歓迎訪船

「御前崎港バイオマス発電所」が1月末より本格稼働したことに伴い、発電に必要なバイオマス燃料(主に木質ペレットとパームヤシ殻)は、海外より燃料運搬船にて御前崎港に搬入しております。

2月26日(水)、入港した燃料運搬船(DL OLIVE、23,500トン)の船員の方々に対し、御前崎港振興会(御前崎市)と県で歓迎の意を表すとともに、船長に記念品を贈呈しました。

燃料の搬入は年間30万トン以上が見込まれることから、御前崎港の更なる港湾施設の利活用、地域経済の活性化が期待されております。

(参考)→
バイオマス燃料
「木質ペレット」



港での燃料搬入の様子



船長と記念撮影
(左:御前崎市長 右:事務所長)

マリンパーク海水浴場を清掃しました！

2月18日(火)と19(水)日にかけて、海水浴場でお馴染みのマリンパーク御前崎「東ビーチ」にて、当事務所主催の海岸清掃を行いました。今回の目的は、大量に漂着している流木の集積処分であります。

御前崎港ポートサポーター「心がすっきり御前崎で夢拾い、OMAEZAKI BEACH CLEANUP、御前崎エコクラブ」をはじめ、官民各団体(県、御前崎市、地元福祉団体、建設業者の有志など)皆様の御協力により、寒波による強風にも負けず、約120㎡分の漂着流木を集積し、産廃用コンテナ15台に積込み搬出処分しました。

御前崎港管理事務所では、これからも地域の皆様と連携して、海岸の環境保全に取り組んでまいります。



清掃前



清掃完了



清掃作業の様子

御前崎港「CNP推進計画」の公表

御前崎港において、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「カーボンニュートラルポート(CNP)」を実現するために、官民一体となってやらなければならない取組や目標達成までのスケジュールについて、港湾・海運・エネルギーなどの民間事業者および関係団体や、国・県・市の行政機関の代表者により、令和5年より検討を重ねてまいりました。

このたび、検討結果を「御前崎港港湾脱炭素化推進計画」として、3月14日(金)より県ホームページで公表することとなりました。

御前崎港のCNPに向けた計画を、ご覧願います。

エコパークの花紹介

ジンチョウゲ(沈丁花/ジンチョウゲ科ジンチョウゲ属)



風に乗って漂う甘い香りが、エコパークに春の訪れを知らせてくれます。ジンチョウゲは、夏のクチナシ、秋のキンモクセイと共に、日本三大香木の一つに数えられています。その香りが七里(27km)先まで届くことから、別名「七里香」とも言われています。花姿は可憐で、満開になると、まん丸くなり、まるで「花手毬」のようであります。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1

電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部